

番:

氏名:

問1. bacteria と viruses について正しい記述を3つ選べ。

- × A. bacteria, viruses とともに遺伝物質は DNA である。
 ○ B. ヒトに感染した場合、bacteria は細胞外に存在し、virus は細胞内に存在する。
 × C. 多くの bacteria は自立的に移動できるが、virus は出来ない。
 ○ D. bacteria は細胞分裂によって増殖するが、virus はしない。
 × E. bacteria, viruses とともに光学顕微鏡で観察できる。 自信ありません
 ○ F. 全ての bacteria, viruses が病原性をもつわけではない。

問2. 以下の文章のカッコ内に適当な語句を入れよ。語句は下の語群から選べ。

体内に進入した病原体はまず血液中を循環している白血球の一種である (1) や組織のマクロファージによって貪食され、これらの細胞の中で殺菌される。病原体の侵入に対して、組織に常在する細胞である (2) はヒスタミンなどを産生し、血管の拡張、透過性の上昇、白血球の浸潤を誘導し、発赤、発熱、腫脹などを特徴とする生体反応、いわゆる (3) が引き起こされる。引き続き獲得免疫系による生体防御が機能し始めるが、この防御機構は、(4) と呼ばれる血液細胞によって担われる。この血液細胞の主なものには T 細胞と B 細胞があり、後者はプラズマ細胞に分化し、(5) と呼ばれる生体防御に必須なタンパク質を産生する。全ての血球細胞は骨髓中の造血幹細胞に由来するが、T 細胞は (6) と呼ばれる器官に依存的に産生され、この細胞の先天的な欠損は重篤な (7) の原因となる。

mast cells

肥満細胞

inflammation

炎症反応

lymphocytes

リンパ球

antibody

抗体

red bone marrow 赤色骨髓

neutrophils
好中球

thymus
胸腺

immunodeficiency 免疫不全

自己免疫疾患

- a) allergy, b) antibody, c) antigen, d) autoimmune disease, e) erythrocytes, 赤血球
 f) immunodeficiency, g) inflammation, h) interferon, i) lymphocytes, j) lymph nodes, k) mast cells, l) neutrophils, m) thymus, n) vaccine

リンパ節

免疫不全

問1	B	D	F				
問2	1: l	2: k	3: g	4: i	5: b	6: m	7: f